

20 周年記念事業委員会・事業報告

1. 会員アンケートの実施と報告書の公表

実施期間：2019 年 3 月 25 日～4 月 7 日。

＊会員のメールアドレスに個々に発信。ただし、回収数が少なかったため、理事限定で 2019 年 5 月 3 日に未回答者は回答するよう督促した。督促によって 5 月 7 日までに理事から回答があった件数は 7 件であった。

設問数：全 20 問（坂本治也理事が原案を作成いただき、委員会での確認後、発信。
メールフォームの作成は稲田千紘会員に協力いただいた）

有効回答数：78

回収率：78／620＝12.6%

報告書の作成：坂本治也理事が全面的に努力いただき、粉川一郎理事に自由記述の分析も加えていただき作成。

報告書の公表：5 月 30 日に会員メーリングリスト（npo-net）に、学会 HP の掲載サイトを紹介

2. 年次大会（龍谷大学大会）で、20 周年記念パネルを実施

実施日：2019 年 6 月 2 日

内 容：粉川一郎理事、服部篤子会員（前・副会長）、今田克司理事より発題いただき、その後、「NPO 研究はこれからの社会にどう貢献できるか」をテーマに小グループで意見交換。その後、発表（発表内容は、別紙のエクセルに整理）

※ 20 周年記念事業としては、他に学会誌での特集号の発刊があるが、これは編集委員会で企画・編集が進んでいる。

学会は既に設立 21 年目に入っており、20 周年記念事業委員会の取り組みは、以上をもって終了としたい。

20周年企画分科会:グループディスカッションのまとめ

